

# いま、血の**繋**がらない 親子があもしろい！

親子とは？ 血の繋がりとは？ 子どもを愛するってどういうこと？  
いると嬉しいんだけど、可愛く思えないこともある。うつとうしい時もある。  
いいのかな、これでいいのかな。悩みながら子どもと一緒に暮らしている。  
あらためて、親子になるってどういうことなんだろうか…。

さまざまな立場の  
女性4名による  
トークセッション

児童心理治療施設保育士

**横山 麻美**

特別  
養子



5～6歳の頃、親から  
“ようし”だと告げられた。その時は深く  
考えなかった。小学校高学年になると気になり始めた。親に似てない自分。友達の顔は  
母親にそっくりだ。「親から生まれるとここまで似るのやな…」

フォトグラファー

**長谷川 美祈**

母



写真を撮ることで、  
私と娘は別の人間だと実感していく。  
当たり前のことだけど、なかなか気付くことができない。おしゃべりが上手になった頃から、  
彼女の話をよく聞くようになった。  
聞いてから撮る。

大阪府里親会 中央支部会長

**小池 晶子**

養母



子どもと手をつなぐ、  
その時自分にこみあげてくる愛おしさ。  
小さな手を自然に差し出して、私も自然につないで歩く。その自然なやり取りで、  
毎日を積み上げていく。



コーディ  
ネーター

公益社団法人  
家庭養護促進協会 理事

**岩崎 美枝子**

長谷川美祈 写真展  
「Internal Notebook」  
～虐待を受けて育った子ども達のこころの叫び～

同時開催！



**2019年2月9日(土曜日)**

午後1時30分より4時30分まで(開場午後1時より)

@大阪市立阿倍野区民センター(小ホール)

主催 / 公益社団法人 家庭養護促進協会・大阪府 共催 / 大阪市・堺市

後援 / 大阪府里親会・大阪市里親会・堺市里親会・大阪府社会福祉協議会児童施設部会

協力 / 三井住友海上火災保険株式会社

定員300名  
参加費  
無料

定員15名  
一時保育  
(要電話予約  
(1月末〆切))

**小池 晶子**  
大阪府里親会中央支部 会長

1968年生まれ。大阪市立工芸高校ビジュアルデザイン科卒。在学中に、アメリカの高校に1年間留学する。工業デザイナーを志望していたが、アメリカへの留学経験で大きな刺激を受けたことから、いつの間にか英語の世界へ。神戸でギャラリー勤務を楽しみ、海外貿易営業に長年関わる、やりがいのあるOL時代をすごす。32歳で結婚。なかなか子どもに恵まれず、不妊治療も経験。毎日新聞の「あなたの愛の手」で、2人の子どもたちと出会い、特別養子縁組。現在、夫と中学生の息子と小学3年生の娘と4人家族。2017年5月より、大阪府里親会中央支部(ひまわり会)の会長に就任。積極的に自分の体験談を語り、里親啓発活動、里親支援活動に取り組んでいる。

**横山 麻美**  
保育士

1991年生まれ。1993年、横山夫妻と特別養子縁組。小さい時から始めた水泳が大好きで上達し、小・中・高校時代、競技選手として活躍した。びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部 生涯スポーツ学科卒。その後改めて、大阪保育福祉専門学校を卒業し、保育士資格を取得。現在、児童心理治療施設の保育士として勤務している。

**〈申し込み方法〉**

- 事前申し込みは、メール・ハガキ・FAXでお願いします。名前・年齢・住所・電話番号・参加人数を明記して申し込み先にお送りください。万が一一定員を超えて参加いただけない場合のみ連絡します。
- 障がいにより配慮をご希望の方は申込時に配慮の内容を具体的に記載してください。
- 災害の警報が出た場合には、原則として中止にしますが、家庭養護促進協会のホームページ(<http://ainote-osaka.com>)とフェイスブック(ID:ainote-osaka)でもお知らせします。

**〈申し込み先〉**

**公益社団法人  
家庭養護促進協会**

MAIL ▶ [fureai-osaka@nifty.com](mailto:fureai-osaka@nifty.com)  
TEL ▶ 06-6762-5239  
FAX ▶ 06-6762-8597

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪市立社会福祉センター210号室

特別  
養子



**長谷川 美祈**  
フォトグラファー

1973年生まれ。昭和女子大学生活環境学科卒。数年間設計士として勤務した後、プロの写真家として活動を始めた。日本における子どもや女性の社会問題に取り組みながら、母性愛とは何かを表現している。夫と小学3年生の娘との3人家族。子どもを産んでから、自分の問題もあるという「児童虐待」をテーマに取材・撮影を開始、制作した手作り本“Internal Notebook”が2017年にアムステルダムで開かれたアンシーン写真祭で特別賞を受賞するなど、世界各国で評価されている。日本でもその写真展が開催され、多くの人から関心がよせられた。今回、その写真展を会場で併催している。非血縁の親子について取材した「この子は心の中にいた～特別養子縁組2つの家族の物語～」が、YAHOO!ニュース特集に掲載された。

**岩崎 美枝子**  
家庭養護促進協会 理事

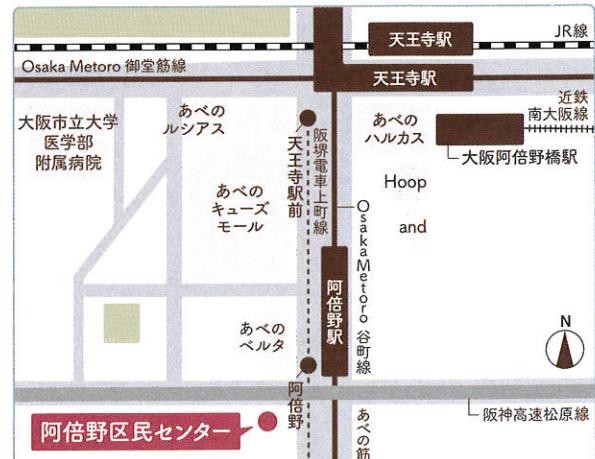
1940年生まれ。大阪市立大学家政学部社会福祉学科卒。1967年6月より、里親開拓活動に従事する。現在、法務省特別養子法の改正のための法制審議会委員を務める。家庭養護促進協会は1961年に結成され、1962年より神戸市・兵庫県・神戸新聞生活部、1964年より大阪では大阪府・大阪市・堺市と、毎日新聞大阪本社社会部と共に、里親開拓「あなたの愛の手を」運動を開拓してきた。

**〈会場〉**

**大阪市立  
阿倍野区民センター**

小ホール

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋4丁目19-118  
TEL 06-4398-9877



**〈会場への交通アクセス〉**

- Osaka Metoro 谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から西へ50m
- 阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南へ180m
- Osaka Metoro 御堂筋線・JR「天王寺」駅から南へ800m
- 近畿南大阪線「あべの橋」駅から南へ800m